

平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/> 評価対象 <input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 完了事業 <input checked="" type="checkbox"/> ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>				担当者 佐野 英紀 3522
	全体計画		経費区分	経常的経費	内線
事務事業名	4235 土地区画整理事業				
所 属	200200 まちづくり推進部・まちづくり課				
施 策	06013100 土地の有効利用の推進				
予算 科目	会計	01 一般会計			
	科目	080498 土木費・都市計画費・土地区画整理費			
	事業	980000 土地区画整理事業			
事業目的			事業概要・効果		
土地区画整理事業の実施により秩序ある開発を行い、快適な生活環境基盤をつくる。			市街化区域内の農地等のスプロール化を防止するとともに、美しく快適な環境づくり及び人口増加を目指す。 市街化区域内での良好な宅地環境整備及び人口誘導を図る。		

PLAN-DO
年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
1 保留地の売買契約	1 保留地の売買契約
平成24年度 実績	平成25年度 実績
1 換地計画県申請 6月15日、県認可 6月21日 2 換地処分県申請 9月13日、公告 9月27日 3 区画整理登記申請 9月28日、完了証受領10月29日 4 組合解散認可申請 2月21日、認可 3月8日 5 竣工式 3月17日	1 債権請求申出催告の公告 2 残余財産の処分 3 決算監査、理事（清算人）会 4 決算報告書の県知事承認 5 組合員への報告
平成26年度 予定	平成27年度 予定
なし	なし

指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		11	0
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		11	0
人員数(人)	正規職員	0.2	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,371.6	0.0
	嘱託職員	0.0	0.0
	臨時職員	0.0	0.0
	計	1,371.6	0.0
市民一人当たりの経費		0.0	0.0
総額		1,382.6	0.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	11	消耗品費(事務用品)
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	0	
13節 委託費	0	
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	普通
評価コメント	早期の事業完了が望まれていた。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	事業が完了し住宅が増えてきている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	組合施行土地区画整理事業の事務局であり、予算は消耗品費のみである。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

25年3月に解散した須坂市郷原土地区画整理組合の清算事務を行い、組合設立から清算結了まで17年9か月に及んだ須坂市郷原土地区画整理事業の全てが完了した。
市内の完了地区は10地区となったが、今後、他に土地区画整理事業の予定はない。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	統合・終了
総合評価コメント	
土地区画整理事業が完了し、新たな予定地もないことから終了とする	

2次評価

次年度以降の方向性	統合・終了
2次評価コメント	
土地区画整理事業の予定は現在のところない	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	